

# アポロニア21

7  
Jul. 2023 • No. 355

特集

自分らしい医院づくりを!

医院経営・総合情報誌

## ピンチ・失敗に学ぼう! [経営編]

新連載

ドクター重田の  
個別指導  
Q&A



人材不足、世代間ギャップ、健康問題

■ **コンサルタント座談会** 「コンサル被害」「承継」「スタッフ不足」への対策

■ 永山正人/木村泰久/坪島秀樹/清水正路/角田祥子/鈴木竹仁

■ **対談** 「勤務医不足」「歯学部定員割れ」をどうする!? ■ 藤井一維/伊藤祐子

■ **対談** ステージⅣのがんから生還! 闘病から得たもの ■ 本田俊一/水谷惟紗久

特別  
企画

東京歯科保険医協会

### アンケート・水道光熱費高騰の影響



## 特集

## ピンチ・失敗に学ぼう！[経営編]

## 人材不足、世代間ギャップ、健康問題

藤井一維／永山正人／本田俊一／木村泰久／坪島秀樹  
清水正路／角田祥子／鈴木竹仁／伊藤祐子／水谷惟紗久 55

## 特別企画

水道光熱費の高騰が医院経営を直撃！ 東京歯科保険医協会 88

高校生までの医療費助成の意義と課題 東京歯科保険医協会 92

## GP論

口腔から全身が見える！ 梅毒 廣瀬知二 22

次世代に残したい 臨床アーカイブス 患者さんが気付くまで待つことにしよう 白石一男 34

## Interview

院長インタビュー 酒井 剛（東京都・なごみ歯科） 04

他業界からのメッセージ コピー機の営業アシスタント 98

## リレーイ

一問一答・あの先生のライフスタイル 上村英之（医療法人社団マハロ会 理事長） 10

## 経営

DHレッスン Akaneにお任せ！ 失敗から学ぶ！口腔内写真⑥ 下顎左側臼歯部・舌側 竹之内 茜 16

キレイ！効率的！クリニックの知恵 徳地歯科医院・訪問部門（京都府） 小原啓子／藤田昭子 18

しくじり院長が行く！ 医院の成功＝幸せとは限らない！ 根本章吾 26

チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 歯科医師の新たなキャリア形成 堀元俣緒里／山本達也 42

スタッフに教えた経営の話 チーフが退職してから、院内がギクシャク 濱田真理子 102

無理しないお金講座 医療法人化のメリットは？ 安田会計事務所 106

スタッフがモノ申す！院長の○×対応 理想のリーダーの振る舞いとは？ 菅野愛弓 108

院長夫人の出番です！[リレー編] 歯科衛生士採用のための取り組み 松尾沙織 110

医療とお金の歴史 里子対策と少子化対策 水谷惟紗久 120

**NEW** ドクター重田の個別指導Q&A 本当に「指導対象月」しか指導されないの？ ドクター重田 124

## エッセイ

身体がよるこぶ！還元クッキング ナッツ入りクッキーで還元力アップ！ 大友慶孝 30 BOOK STAND 132

ときめき旬ホテル SORANO HOTEL 保母美貴 46 GOODS BOX 136

DHアーヤの患者さんこんにちは！ 見た目と心の関係は… 古屋綾子 114 ニュースボード 138

世の中いたしたいのお 酸蝕症で考える「健康って何？」 GP 太郎 116 読者の声 154

高村くるみ流人生相談室 東北の田舎で歯科助手をしています。他 高村くるみ 126 広告掲載一覧 156

サカモッチェのサムシング コロナ禍の珍客 坂本光徳 127 バックナンバー 158

toothsome君が行く！歯と神仏の旅 「おさんの方」総集編 福田直子 130 編集後記 160

From Dental Dealer's Opinion バイオ3Dプリンターを活用した神経再生技術 山本恵三 131

# 院長 Interview



## スタッフも「和める」 医院づくりを 目指して

なごみ歯科  
東京都練馬区

### 酒井 剛 氏

Sakai Tsuyoshi

1982年生まれ。2007年、東京歯科大学歯学部卒。鈴木歯科勤務(小児専門医)、講道館ビル歯科口腔外科勤務(口腔外科指導医・専門医)。バラシオン歯科医院勤務。グリーン歯科クリニックで副院長を務めた後、2016年7月開業。

スタッフ：歯科医師3人  
歯科衛生士9人  
ユニット：6台

医院名の「なごみ」は、「患者さんに和んでもらえるように」という意味を込めたと言う院長の酒井氏。退職したスタッフからの一言で、「患者さんだけでなく、スタッフも和めるように」という意味を持たせているとか。

スタッフとの接し方を見直したという酒井氏に、幼少期から現在に至るまでの出来事などを伺った。

## 学生時代のアルバイト経験

— 歯科との関わりを教えてください。

**酒井** 祖父と父は歯科医師です。子どものころ、父に歯の治療をしてもらったことはありましたが、両親からは「好きな職業に就いていいよ」と言われて育ちました。家では犬を飼っており、動物全般が大好きだったので、将来は獣医師になりたいと思っていました。

高校2年生になると、両親から「獣医師もいいけど、ヘビなんかには噛まれたら大変だよ。

治療するなら歯医者の方がいいのでは？」などと、今となっては歯科の道にうまく誘導されていたとも思える言葉掛けもあり、父と同じ東京歯科大学歯学部への入学を決めました。

大学では講義や実習の時間以外は、アルバイトをして過ごしました。「牛角」や「ミスタードーナツ」などで働いたこともあります。周りの友人はアルバイトをしていなかったもので、大手飲食チェーン店で働けたことは非常に貴重な経験だったと感じています。

例えば、お客さまが入店する前のミーティ



■医療法人社団マハロ会 理事長  
(東京都、千葉県、埼玉県)

資格・所属：日中友好予防歯科協会理事長、日本抗加齢医学会専門医、日本アンチエイジング歯科学会認定医、日本禁煙学会認定指導医、ドライマウス研究会認定医、日本口臭学会認定医、国際歯周内科学研究所所属

診療スタイル：医療法人社団マハロ会は東京、千葉、埼玉で5軒の歯科クリニックを運営。「予防歯科を通じて国民の健康と幸福に寄与する」ことを法人理念とし、歯が生えたばかりの赤ちゃんから高齢者まで、幅広い年齢層の患者さんが来院する。特に、本院である埼玉県越谷市の「かみむら歯科・矯正歯科クリニック」には、現在一日300人以上の患者さんが来院し、レセプト枚数では今年初めて6,000枚を超え、日本でも有数の患者数を誇るクリニックと自負している。レセプト枚数の多さは、当院の予防歯科の達成度を測る重要な指標である。

法人全体で、歯科医師30人、歯科衛生士39人、歯科助手26人、受付13人、保育士7人、クリーンキーパー4人、ユニット51台。

生年：1960年

出身地：鹿児島県

出身大学：明海大学歯学部

第114回

# 上村英之 先生

Kamimura Hideyuki

先生

## 生活スタイル

平均睡眠時間は？

6時間。

一日の中で好きな時間は？

朝、起きてブログやSNSで発信する時間。

欠かさない日課や習慣は？

散歩とスーパー銭湯、愛犬と戯れること。

好きな食べ物・嫌いな食べ物は？

好きな食べ物は寿司、焼肉、ステーキ。嫌いな食べ物は特になし。

# 特集

歯科診療と医院経営をめぐる、さまざまなリスクや失敗に備える特集の第1弾。コロナ禍後に明らかになった医院経営の二極化の中、リスクとなる人材不足、世代間ギャップ、健康問題と、それらから医院を守る方策を考えます。

## ピンチ・失敗に学ぼう！ [経営編]

### 人材不足、世代間ギャップ、健康問題

#### ● コンサルタント座談会

##### 「コンサル被害」「承継」「スタッフ不足」への対策

話し手：永山正人（北海道・(医)永山ファミリー歯科クリニック 名誉院長、  
(公社)日本医業経営コンサルタント協会 前会長・現顧問）

木村泰久（㈱M&D 医業経営研究所 代表取締役）

坪島秀樹（㈱だいのう 代表取締役）

角田祥子（税理士法人ネクサス 代表取締役、医業経営コンサルタント協会 歯科専門部会委員）

鈴木竹仁（㈱MMP 代表取締役、(公社)日本医業経営コンサルタント協会 愛知県支部理事）

清水正路（㈱三清メディカル 代表取締役、(公社)日本医業経営コンサルタント協会 埼玉県支部長）

#### ● 対談 「勤務医不足」「歯学部定員割れ」の解決策を探る

話し手：藤井一維（日本歯科大学 学長）

伊藤祐子（㈱グランジュテ 代表取締役）

#### ● 対談 闘病を通じて知ったこと、得たもの

話し手：本田俊一（大阪府・医療法人慈慶会 ほんだ歯科 理事長）

水谷惟紗久（本誌編集長）

# 「コンサル被害」 「承継」「スタッフ不足」 への対策



永山正人氏 Nagayama Masato

北海道・(医)永山ファミリー歯科クリニック 名誉院長  
(公社)日本医業経営コンサルタント協会 前会長・現顧問



坪島秀樹氏 Terajima Shigenobu

歯だいのう 代表取締役

## この記事のポイント

コミュニケーションギャップに注意！

医院経営全体を見ないと続かない！

承継、人材不足が大きな課題

●取材協力：  
(公社)日本医業経営コンサルタント協会  
歯科経営専門分科会

●インタビュー・文：編集部

## 「悪質コンサル」が増加

—今回、「ピンチ・失敗に学ぼう！[経営編]」  
という特集の一環で、歯科医院経営を第一線  
でサポートされているコンサルタントの方々  
にお集まりいただきました。

最初に、非常に申し上げにくいのですが、

# 対談



進路説明会で  
多くの高校生と対話

藤井一維氏 Fujii Kazuyuki  
日本歯科大学 学長

採用コンサルとして  
400 医院以上をサポート

伊藤祐子氏 Ito Yuko  
株式会社グランジュテ 代表取締役

## 「勤務医不足」 「歯学部定員割れ」の 解決策を探る

●インタビュー・文：編集部

### この記事のポイント

人材募集に高齢歯科医師が殺到

新規参入を絞った「ツケ」が表面化

社会的意義が評価される時代に

### 若手勤務医が雇用できない

——近年、ますます厳しさを増している勤務医不足。その背景には、歯科医師国家試験などで新規参入数が政策的に抑え込まれてきた



## 対談

本田俊一氏

Honda Shun-ichi

大阪府・医療法人慈慶会 ほんだ歯科 理事長

2022年6月、進展性小細胞肺癌ステージIVと診断。手術適応とならず、化学療法と免疫チェックポイント阻害薬による免疫療法のほか、独自の補完療法を受け、治療開始後、数日で症状が消失し、約40日で寛解。継続治療中。

水谷惟紗久

Mizutani Isaku

本誌編集長

2018年11月、下咽頭がんステージIVと診断。咽頭、喉頭などを切除して食道を移植する手術に続き、放射線化学療法を受け、前後合わせて約30日間入院。その後、初期の食道がんが見つかるなど、経過観察、治療中。

ステージIVのがんから生還！

# 闘病を通じて 知ったこと、得たもの

●インタビュー・文：編集部

### この記事のポイント

主体的に医療と関わる！

メンタルの強さが「その後」を分ける！

代替医療も積極的に試す！

### 「がんは、いつかなるもの」

——口臭（症）治療に関する記事を連載中だった本田俊一先生から、「肺がんで入院することになり、しばらく休載したい」とご連絡を



東京歯科保険医協会実態調査

# 水道光熱費の高騰が 医院経営を直撃!



電気料金や水道代などの高騰が続いています。厚生労働省は3月29日の事務連絡で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した支援を打ち出しました。東京歯科保険医協会(坪田有史会長)が行った、水道光熱費高騰による歯科医院経営への影響に関する緊急調査を解説します。

●取材協力:  
東京歯科保険医協会

●取材・文:編集部

健康への効果は？ バラマキ批判にどう答える？

# 高校生までの 医療費助成の意義と課題



東京都では、高校卒業に該当する18歳までの医療費自己負担を自治体が助成する「高校生等医療費助成制度(マル青)」の運用が、4月から開始されました。高校生までの医療費無料化が日本でも本格化するのか、その可能性と課題についてまとめました。

●取材協力:

東京歯科保険医協会

※同会の見解と異なる点もあります

●取材・文:編集部

## 4月から東京都で「マル青」開始

東京都は、子どもの医療費助成制度を拡充。2023年4月から都内全域で、高校生に

相当する18歳までの自己負担相当額を都が時限的に負担する、「高校生等医療費助成制度」(マル青)の運用が始まっています。これは、すでに行われている義務教育就学児医療費の助成に準じたもので、所得制限を設けた上で、通院1回につき200円を上限

# 次号予告

特集

## ピンチ・失敗に 学ぼう！[臨床編]

- ・アライナー矯正の「失敗学」
- ・他院埋入インプラントにどう対応!?
- ・「この患者さん、ひょっとして認知症?」と思ったら…

特別企画

「みがきやすい歯ブラシ」奈良本店に  
行ってみた!

編集部

あの先生のライフスタイル

岡田優一郎 (東京デンタルスクール 代表)

編集  
後記

6月14日、認知症患者が  
尊敬を持って暮らせる共生  
社会の実現と、認知症の予  
防・発症抑止を骨子とする認知症基本  
法案が参院本会議で可決、成立しまし  
た。解散・総選挙となると廃案になる  
ため、法案提出まで取り組んできた関  
係者は、政治動向にヤキモキしていた  
そうです。

認知症のうち、生活習慣病に関連す  
る脳血管性認知症は予防可能で、アメ  
リカなどで認知症患者が減少に転じて  
いるのは、主としてこの影響とされて  
います。また、「レカネマブ」などの疾  
患修飾薬が開発された結果、早期発見・  
早期治療にも、高い臨床的意義が期待  
されるようになりました。

そのような中、かかりつけ歯科医にも  
大きな役割が浮上してきました。長期  
にわたって患者さんを診ることが多い  
ので、受付やチェアサイドで認知症の  
兆候を早期に発見しやすく、認知症サ  
ポート医などに紹介しやすいためです。

また、認知症と関連が深いとされる  
糖尿病は、歯周病と双方向の関連があ

り、認知症で治療を受けている人につ  
いても、歯周病の管理によって進行の  
抑制を図るのに役立つと見られます。  
日常的な診療で少し注意・配慮するだ  
けで、患者さん、家族、そして医院を  
守れると期待されます。

このたび、長年にわたり高齢者歯科  
診療の第一線で活躍し、地域医療連携  
でも貢献されている黒澤俊夫氏(茨城  
県開業)が、『認知症グレーゾーンの歯  
科診療と地域連携Q&A』(日本歯科新  
聞社)を上梓されました。すでに医科  
も交えた各方面から高い評価を受け、  
歯科医療の新たな領域の拡大に期待が  
持てます。

今回の特集は、リスクを回避し、ピン  
チから立ち直るためのヒントを紹介  
する企画の「経営編」。「コンサル被害」  
「承継トラブル」「勤務医不足」などの課  
題に、最前線で立ち向かっているの方  
々を取材しました。

特別企画では、東京歯科保険医協会  
の資料提供を基に、光熱費高騰の問題、  
未成年者への医療費助成の背景を深堀  
りました。(水谷惟紗久)

## アポロニア<sup>21</sup>

7月号

2023年7月1日発行  
通巻355号

●発行人  
水野純治

●編集長  
水谷惟紗久

●発行  
株日本歯科新聞社  
〒101-0061  
東京都千代田区神田三崎町2-15-2  
[TEL] 03-3234-2475  
[FAX] 03-3234-2477  
<http://www.dentalnews.co.jp>  
[apolonia@dentalnews.co.jp](mailto:apolonia@dentalnews.co.jp)

●印刷  
三報社印刷株

※落丁、乱丁はお取り換えします。  
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊「アポロニア21」の定価は、  
1冊2,420円(本体2,200円+10%  
税)です。ご購入は年間29,040円  
の前納制にてお願い致します(税・  
送料込)。当社ホームページの  
お申し込みフォーム、FAX、E  
メール、またはお出入りの歯科商  
店でお申し込みください。

●取材のお申し込み  
当社ホームページのトップページ  
にある「取材の依頼・情報提供は  
こちら」というボタンから、「取材  
依頼・記事掲載 応募フォーム」に  
ご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み  
樹マーケティング・  
インターナショナル  
〒160-0011  
東京都新宿区若葉1-10  
TEL: 03-3357-7707  
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな  
情報を発信中!

- ・ Twitter
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ note
- ・ Instagram